

矢部清流学園
学校だより 7号



善遊善学

学校教育目標 あるさと矢部を愛し、未来を拓く学力と健康な心と体を持ち、共に伸びる児童・生徒の育成～学校地域家庭をつなぐ「協がかりの教育」の推進～

重点目標 自ら課題に向き合い、自分の思いや考えをしっかりと考える子ども育成

令和5年8月29日 文責 古川 志乃

学校に元気な子ども達の声が戻ってきました!

夏休みが終わりました。子ども達にとって、どのような夏休みだったでしょうか? 毎日のように「危険な暑さ」と熱中症警戒アラートが出され、部活動等で学校に行かせるのも、遊びなどで外出させるのも心配だったことでしょうか。朝晩は、ずいぶん涼しくなったとはいえ、まだまだ、日中は残暑厳しい日々が続いています。体調管理には、お互い気をつけて生活していきましょう。

筑後地区中学校体育連盟バドミントン大会出場 7月22日(土) みづま総合体育館にて

八女地区大会(6月17日八女市総合体育館にて開催)にて、勝ち抜いた選手に出場権がもたらされる筑後地区バドミントン大会。本校生徒も、個人の部にて出場しました。

【男子の部】(ダブルス) K. R・E. Kペア、K. K・K. A ペア

【女子の部】(シングルス) N. M

(ダブルス) U. K・K. Hペア

残念ながら、勝ちあがることはできませんでしたが(トーナメント戦)、日ごろの練習の成果を発揮し、粘り強く闘ってきました。応援ありがとうございました。



8月20日(日) PTA活動「愛校作業」

夏休み最後の日曜日、PTA活動「愛校作業」を行いました。全校児童生徒・保護者・職員とで校内の草刈り、タイルの苔取り、カーテンの洗濯、教室や体育館の窓ガラスやトイレの清掃等を行い、学校再開に向けてすっきりきれいにすることができました。暑い中、汗いっぱいかきながら、みんなで協力して取り組むことができてよかったです。保護者のみなさま、ご協力いただきありがとうございました。



夏休み補充学習(学校地域協働活動)

前期課程 7月24日(月)～26日(水)

後期課程 7月24日(月)～28日(金)

7月、悪天候続きのために水泳の授業を十分に行うことができなかったため、前期課程の児童は、24日(月)に水泳の補充学習を行いました。集中して練習に取り組み、一人一人のタイムや距離の伸びを実感していました。7月25日～26日は、学校地域協働活動の一環での学習会で、小森久美さん、中司薫さんにお手伝いいただき、国語・算数の課題に取り組みました。

後期課程生徒においては、7月24日～28日(5日間)5教科の学習に取り組みました。この取組にも、小森さん、中司さん、それから地域コーディネータの高山和久さんにお手伝いいただきました。わからないところを、友達や先生、GTの方々に尋ね、一つ一つ「わかる喜び」を感じていたようです。



8月4日(金) 出校日「平和学習」



8月4日(金)の出校日に、各学年、それぞれの発達段階に応じた内容で「平和学習」を行いました。ちょうど、八女市の広報誌に、(昨年度、本校6年生だった)O.Gさんが修学旅行を通して学んだことについて書いた人権作文が掲載されていたので、そのことも紹介しました。子ども達は、これからも戦争のない国を維持し続け、世界中の人々の平和を築いていくために、何を考え、何を行動していけばいいのか考えることができました。

八女市では平和を願う式典が、毎年8月6日に、星野村で開催されています。その式典で、八女市内の小・中・義務教育学校から千羽鶴を奉納していますが、矢部清流学園からも、みんなで協力して織り上げた千羽鶴を届けました。心から「平和」への願いをこめて・・・。

全員一緒に、ランチルームで給食開始！

4年前の開校以来、コロナ感染拡大防止のために中止していたランチルームでの一斉給食。ようやく8月25日(金)から、1年生から9年生までが一同にランチルームに集っての給食を開始しました。まだまだ、感染防止に気を遣っての給食ではありますが、みんなの顔が見えての給食。誰もが満面の笑顔で、おいしい給食に「いただきます!」「ごちそうさま!」と挨拶していました。



お礼

感謝

八女市母子会矢部地区の方々より、手作りのぞうきんをたくさん寄贈していただきました。いっぱい掃除して、きれいな学校環境にいきましょう。



また、今年度も高山定様より、多大なるご寄付を頂戴いたしました。本年度の体育祭(10月15日)での演技披露に使用する「ハッピー」を購入したいと思っております。心から感謝申し上げます。

【「平和学習」における子どもの感想より】

- ・みんなとなかよしになってほしい。せんそうがこわかったです。ばくだんでみんながいなくなるのがこわいとおもいました。(1年 K.Yさん)
- ・ばくだんをおとされたのがなしかったです。たくさんひとがなくなったことを、はじめてしました。ひとがしぬのにどうしてせんそうをするのかな?とおもいました。おともだちといっぱいあそんで、なかよくしたいです。(1年 K.Cさん)
- ・今日の平和学習で、ばくだんのいりよくがすごくてびっくりしました。火の玉が直径400mもあるのにびっくりしました。「放ししゃ線」という人の体のさいぼうをこわす力が入っているのが分かりました。せんそうをしないで、世界が平和になるために、ぼくは、これからけんかをしたら、すぐに話し合っって仲直りをします。(4年 O.Oさん)
- ・日本は、原子ばくだんを落とされたのに、やりかえさず、核兵器を二度と作らないと決めたことがすごいと思いました。自分と同じくらいの人たちが、国のため、人のために働いていて、そして、自分のできることをやっていたのがすごいと思いました。たくさんハエを追い払ったのは、人がたくさん亡くなったことを考えたくない気持ちだったからだと思います。ロシアとウクライナの戦争も、他の国のいろんな争いも、何もかもなくなってほしいです。戦争のことを忘れないようにしていきたいと思いました。ケンカしても仲直りしたいし、いろんなことが話し合いで解決できたらいいと思いました。(6年 K.Kさん)
- ・今日の平和学習で、やはり戦争は何も生まないし、誰も幸せにならないから、絶対してはいけないと思った。広島や長崎に限らず、戦争で空襲の被害にあったり、最近ではロシアによるウクライナへの軍事侵攻があたりして、誰も何もしていないのに、人の命を簡単に奪っていることを理解してほしいと思った。(8年 N.Mさん)
- ・メアリーさんは、自分の生まれた国でなく、日本を選んで日本に住み、広島にいる被爆者や平和への願いを世界に発信しているのは、それだけ平和な世界にしたいという思いが強かったのだろうと思いました。「意見の違いで壁を作ってはいけない。」という言葉が印象に残りました。意見が違うというだけで、関係のない人の命がたくさん奪われないように、広島や長崎のことをたくさんの人に知ってもらったり、広めてもらったり、そして、今自分のできることを考え、一日一日を大切に過ごしていきたいです。(9年 K.Hさん)
- ・平和な世界にするためには、物事を戦争で解決しないこと、まずは小さなことから改善していくことが大切だと思います。友達など相手の気持ちを考えて行動し、相手は何をされたら嫌か考えるとよいと思いました。そして、いろんな人の意見を受け入れることも大切だと思います。これから先、高校・大学に行って、いろんな人に出会うと思うので、しっかり相手の思いや考えを聞き、相手のことを考えて行動していきたいです。自分がされていやなことは相手にもしない、自分がされてうれしいことは相手にすることで、互いが仲良くなり、国と国もよりよくなつていくと思いました。(9年 K.Rさん)